



平成 29 年度 愛知県自転車安全教育指導員 講習会 OSCN 参加レポート

一財 愛知県交通安全協会が主催している 自転車安全教育指導員講習会にOSCNから1名が参加して参りました。自転車を安全に利用するための指導員養成を目的として、天白区平針にある愛知県運転免許試験場内で、毎年、開催されております。講習会は1日、午前に講義、午後に自転車実技講習といった内容です。

以下、寺尾正継さんの研修会レポートをご覧ください。

*** 講習会 概要 ****

日にち : 2017 年 5 月 13 日 (土) 午前 9 : 30 ~ 午後 2 時 30 分 (※雨天により実技時間短縮)

参加者 : 寺尾正継 (OSCN 副代表) ※尾張旭市役所・守山尾張旭交通安全協会経由での選出者として参加

参加者数 : 約 50 名

参加資格 : 県内各地域 交通安全協会職員・小中学校教諭・交通指導員・行政・警察・自転車販売店関係者等で、指導力に優れ、交通安全教育活動に協力できる人

場所 : 愛知県運転免許試験場内 (平針)

(講義) 運転者講習センター 2F、(自転車実技) 二輪車教習コース

目的 : 自転車の安全な乗り方の指導員を養成し、自転車利用者に対する自転車安全教育を推進し、その指導員を通じて自転車の安全な、かつ、正しい乗り方を普及徹底し、自転車事故の防止を図ることを目的とする。

講師等 : (講義) 愛知県交通安全協会、愛知県警察本部交通総務課安全教育担当者

(実技) 愛知県交通安全協会交通安全普及所講師

講習会内容 : レポート最終ページの講習会時間割表をご覧ください。

☆ 平成 29 年度自転車安全教育指導員講習会受講レポート ☆

5 月 13 日土曜日、愛知県運転免許試験場内、運転者講習センターで受講して参りました。

午前中は講義、午後は二輪車コースで実技という予定でした。

講義内容は、(1) 自転車安全整備点検制度、いわゆる「TS マーク」について、(2) 自転車関係法規と自転車事故防止策について、(3) 自転車の安全な乗り方「自転車の基本走行と安全走行の実技実習について」、(4) 第 5 2 回交通安全子ども自転車愛知県大会の実施等について、というメニューです。

以下、簡単なレポートと感想です。

● TS マークについてご存知でしょうか。

TS マークとは、自転車屋さんでちゃんと整備された自転車に TS マークのシールが貼られ、一年間の自転車保険が付帯するしくみです。

毎年一年ごとにプロに検査・整備してもらえば、自転車の機能上の安全性は保たれ、事故を起こしてしまった場合には保険が適用されて二重に安心というわけです。

TS マークについては、一般的認知度はまだまだ低いと思われませんが、自転車で重傷・死亡事故が起こる例の多い昨今、私は、有意義な制度だと思います。

これもあまり知られていませんが、今年の10月1日からは、名古屋市を走る全ての自転車の保険加入義務化が始まるそうです。この場合でもTSマークの制度は有効だと思います。

ただ、新車を買った時にTSマークを貼っても、一年経ってから点検整備をせず、保険も切れている状態の古いTSマークのままの自転車が多いのが現状ではないでしょうか。

詳しくは、お近くの自転車店で。

● 自転車の交通事故の状況

近年、全国的に交通事故死者数は減っている様で、自転車での事故死者数もわずかながら減っているそうです。しかしながら、事故での死者の8割は何らかの違反をしているそうで、自転車利用者の法令基礎知識の低さ、安全意識の低さが問題となっているのが現状です。

また、重傷・死亡者数は高齢者が最も多く、やはりヘルメットの着用が有用だと言う事です。

● 自転車に関する交通法規

自転車の交通法規は案外に事細かく、なかなか一般には馴染み難い物です。

ただ、左側通行、信号機を守る、一時停止、左右後方の安全確認、歩行者最優先等、普段OSCNで教えている一番基本的で重要なルールとマナーを理解して実践していれば、おおむね良いのではないのでしょうか。

法規はあくまで法規で、必ずしも現実的ではない場合もある、と講師の方もおっしゃっていました。法規が現実とそぐわず、法規を改定して現実と合わせる事もあるようです。

OSCNではおなじみの『B-FORCE』の活動意義も、違反を取り締まる事よりも、自転車ユーザーの目線で交通環境を考え、対策を企画立案する役目に重点を置いているという事です。

● 午後の実技

当日はあいにくの雨天となり、広い二輪車コースではなく、半屋内で狭い原付講習コースでの実施となりました。期待して事前練習を積んでいた(?)一本橋やスラローム、でこぼこコースはありませんでしたので、とても残念で個人的には肩すかしでした(笑)。

原付コースでの実技は、発進時の安全確認、一時停止前の後方確認と停止合図、右折時の合図、横断歩道での停止等です。

基本的な動作ですので簡単に思えたのですが、教習所の自転車に乗り馴れていないからか、あるいは個人的に乗り馴れていない買物用自転車だったからなのか、走りながら後方確認をしたり、停止の合図を出したりする時に、結構ふらついてしまいました！くやしかったです、私以外にも、ふらついている方が多かったです。

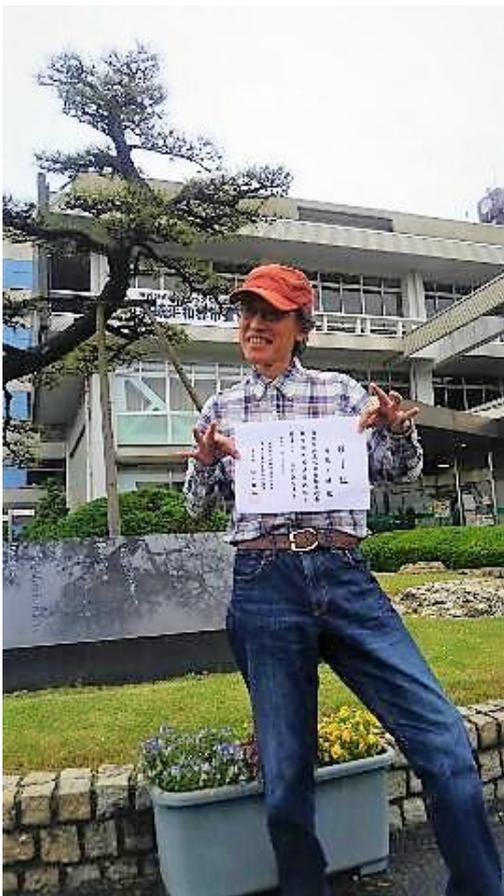
交通安全子供自転車大会で必須となるこのような動作は、現実の場面ではかえって危険な事もあるので、走りながらの後方確認や片手での合図出しは、あくまでも基本(必ずしも行わなくても良いという意味)です、との事でした。

こうして、最後に和んだ雰囲気の中で、指導員認定証をいただきました。以上レポート終わります。

交通教育 NPO OSCN 寺尾 正継

www.oscn-school.org





修了証
寺尾正継 殿
当委員会主催の自転車安全
教育指導員講習課程を
修了したことを証します
平成二十九年五月十三日
一般財団法人愛知県交通安全協会
愛知県自転車安全教育推進委員会
委員長 鈴木雄二



※ 下記の講習日程表は撮影したもので、撮影時に生じたゆがみがあります。ご了承ください。

平成29年度自転車安全教育指導員講習会講習日程

平成29年5月13日（土）
於： 運転免許試験場内

時 間	講 習 科 目	講 師
9:30~9:40	受 付	事 務 局
9:45~9:55	開講式 講習内容説明	事 務 局 担 当 者
	開講挨拶	(一財) 愛知県交通安全協会 交通安全部長
10:00~10:15	自転車の安全整備点検制度について (TSマーク)	(一財) 愛知県交通安全協会 交通安全課 係 長

(休息)

10:25~11:25	自転車関係法規と自転車事故防止策について	愛知県警察本部交通部交通総務課 安全教育担当官
11:30~11:55	自転車の安全な乗り方 「自転車の基本走行と安全走行の実技実習について」	(一財) 愛知県交通安全協会 交通安全普及所 講師
11:55~12:00	第52回交通安全子ども自転車愛知県大会の実施等について その他事務連絡	(一財) 愛知県交通安全協会 交通安全課員

12:00
↓
12:55

休憩（昼食）

※12:55二輪車コースに集合

但し、雨天の場合は原付講習コースで実施予定

13:00~15:30	実技（実習） ・安全に乗るための必要条件 ・自転車の仕組みと点検 ・基本安全走行	(一財) 愛知県交通安全協会 交通安全普及所 講 師
15:35~15:55	修了証交付	(一財) 愛知県交通安全協会 交通安全部長 交通安全課員
16:00	閉講の言葉	